

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成25年11月13日
【四半期会計期間】	第32期第2四半期（自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日）
【会社名】	フジプレミアム株式会社
【英訳名】	Fujipream Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 松本 倫長
【本店の所在の場所】	兵庫県姫路市飾西38番地 1
【電話番号】	079(266)6161(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員専務 IR・広報部長 大川 拓志
【最寄りの連絡場所】	兵庫県姫路市飾西38番地 1
【電話番号】	079(266)6161(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員専務 IR・広報部長 大川 拓志
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第31期 第2四半期 連結累計期間	第32期 第2四半期 連結累計期間	第31期
会計期間	自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日	自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日	自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日
売上高(千円)	5,214,629	7,045,982	11,816,840
経常利益(千円)	348,750	768,708	1,196,493
四半期(当期)純利益(千円)	105,367	384,809	513,766
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	109,595	428,513	552,334
純資産額(千円)	6,689,104	7,388,907	7,131,843
総資産額(千円)	13,878,914	16,001,173	15,248,994
1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円)	3.69	13.47	17.98
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	47.6	45.5	46.1
営業活動による キャッシュ・フロー(千円)	615,501	560,962	817,701
投資活動による キャッシュ・フロー(千円)	187,163	298,297	415,577
財務活動による キャッシュ・フロー(千円)	1,025,861	433,076	982,038
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(千円)	3,957,788	3,551,743	3,974,785

回次	第31期 第2四半期 連結会計期間	第32期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日	自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	3.57	6.06

(注) 1. 当社は、四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1)業績の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、安倍政権による経済対策への期待感を背景に、円安による輸出環境の改善や株価の上昇に伴い、企業収益の改善が見られる等、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、新興国の成長鈍化への懸念や長引く欧州債務問題、輸入原材料価格の上昇等から、先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループの主力事業であるフラットパネルディスプレイ部門におきましては、タッチパネルや次世代ディスプレイ関連の市場が伸び、堅調に推移いたしました。また、クリーン・エコエネルギー部門におきましては、再生可能エネルギーの固定価格買取制度により、産業用の需要が活況で、好調に推移いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高7,045百万円（前年同四半期比35.1%増）、営業利益732百万円（同122.5%増）、経常利益768百万円（同120.4%増）を計上し、四半期純利益は384百万円（同265.2%増）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

フラットパネルディスプレイ部門

当部門につきましては、国内外市場におけるテレビ市場は、北米や欧州においては低迷しているものの、一時の急激な価格の下落には歯止めがかかり、新興国においては堅調な推移を見せております。一方、昨年より注力しておりますタッチパネル市場におきましては、パソコン・デジタルサイネージ・タブレット・電子黒板等に使われる用途が広がり、生産量も拡大しております。また、3D・高精細ディスプレイ用の部材の生産量も拡大しております。このような市場の変化の中、独自のダイレクトボンディング技術を活用し、新規生産設備の導入による生産の高度化や効率化、更に、全社に亘るコストダウンと経費の削減を徹底し、一層の事業体質の強化を図りました。

この結果、売上高4,941百万円（前年同四半期比32.3%増）、営業利益482百万円（同86.9%増）となりました。

クリーン・エコエネルギー部門

太陽電池の国内市場は、産業用では、昨年からの再生可能エネルギーの固定価格買取制度の導入により、メガソーラーや工場・倉庫等大規模な設備への設置が進んでいることとともに、中小規模の発電システム導入の需要が急速に拡大いたしました。また、昨年発売した超軽量太陽電池モジュールは、多くの屋根設置の受注を獲得し、販売量増加に貢献いたしました。一方、住宅用の市場は、既存の販売店・施行店が住宅用から産業用に営業力をシフトしていることにより、販売量の拡大の勢いが低下する傾向にあるものの、堅調に推移しております。しかしながら、中国製をはじめとする大量の海外製品の流入や、国内市場における新規参入等による競争激化から、価格の下落の傾向は継続しております。このような市場の動きに対応すべく、独自の技術で開発した超軽量太陽電池モジュールの販売拡大、新たな設置用途の拡大による新市場の開拓、更に、今年4月より規制緩和された、農地へ設置可能なトラッキングシステム等の新しい発電システムの展開等に努めてまいりました。

この結果、売上高2,104百万円（前年同四半期比42.2%増）、営業利益232百万円（同329.9%増）となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ423百万円減少の3,551百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、560百万円(前年同四半期は615百万円の獲得)となりました。

これは主として、税金等調整前四半期純利益767百万円、売上債権の減少711百万円があったものの、たな卸資産の増加1,655百万円、法人税等の支払額324百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、298百万円(前年同四半期は187百万円の使用)となりました。

これは主として、定期預金の預入による支出244百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、433百万円(前年同四半期は1,025百万円の使用)となりました。

これは主として、長期借入金の返済による支出790百万円があったものの、長期借入れによる収入1,400百万円があったことによるものであります。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、64,975千円であります。

なお、当第2四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

(5) 生産、受注及び販売の実績

生産実績

当第2四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、以下のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	前年同四半期比(%)
フラットパネルディスプレイ部門(千円)	4,325,021	26.6
クリーン・エコエネルギー部門(千円)	1,484,060	115.1
合計(千円)	5,809,082	41.5

(注) 1. 金額は製造原価によっております。なお、セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

受注実績

当第2四半期連結累計期間の受注実績をセグメントごとに示すと、以下のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
フラットパネルディスプレイ部門	5,001,708	31.2	73,632	3.9
クリーン・エコエネルギー部門	2,147,745	44.9	44,028	538.9
合計	7,149,453	35.1	117,660	40.9

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、以下のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	前年同四半期比(%)
フラットパネルディスプレイ部門(千円)	4,941,934	32.3
クリーン・エコエネルギー部門(千円)	2,104,048	42.2
合計(千円)	7,045,982	35.1

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. 当第2四半期連結累計期間の主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は以下のとおりであります。

相手先	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	
	金額(千円)	割合(%)
旭硝子株式会社	2,951,844	41.9
株式会社DNPアドバンス トオプティクス	1,062,738	15.1

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	105,000,000
計	105,000,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成25年9月30日)	提出日現在発行数(株) (平成25年11月13日)	上場金融商品取引所名又は 登録認可金融商品取引業協会名	内容
普通株式	29,786,400	29,786,400	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数は100 株であります。
計	29,786,400	29,786,400	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成25年7月1日～ 平成25年9月30日	-	29,786,400	-	2,000,007	-	2,436,668

(6) 【大株主の状況】

平成25年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
松本實藏	兵庫県姫路市	13,130	44.08
松本倫長	兵庫県姫路市	2,441	8.19
松本庄藏	兵庫県尼崎市	1,854	6.22
東レ株式会社	東京都中央区日本橋室町2丁目1-1	1,560	5.23
フジプレミアム株式会社	兵庫県姫路市飾西38-1	1,211	4.06
旭硝子株式会社	東京都千代田区丸の内1丁目5番1号	936	3.14
リンテック株式会社	東京都板橋区本町23-23	936	3.14
ジェイアンドエム株式会社	兵庫県姫路市飾西274番地の17	475	1.59
松本春代	兵庫県姫路市	360	1.20
松本守雄	兵庫県姫路市	330	1.10
計	-	23,235	78.00

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成25年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 1,211,400	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 28,573,900	285,739	-
単元未満株式	普通株式 1,100	-	-
発行済株式総数	29,786,400	-	-
総株主の議決権	-	285,739	-

(注) 1. 「完全議決権株式(その他)」欄には、証券保管振替機構名義の株式が600株含まれております。また、「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数6個が含まれております。

2. 「単元未満株式」欄には、当社所有の自己株式が61株含まれております。

【自己株式等】

平成25年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義所有 株式数(株)	他人名義所有 株式数(株)	所有株式数の 合計(株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
フジプレミアム株式会社	兵庫県姫路市 飾西38番地1	1,211,400	-	1,211,400	4.06
計	-	1,211,400	-	1,211,400	4.06

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成25年7月1日から平成25年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、あると築地監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
 (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,203,480	4,032,179
受取手形及び売掛金	3,039,857	2,328,544
商品及び製品	515,810	1,757,010
仕掛品	264,405	330,312
原材料及び貯蔵品	644,831	993,325
その他	105,612	183,932
貸倒引当金	10,938	6,788
流動資産合計	8,763,059	9,618,516
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,427,428	2,353,829
土地	2,266,490	2,266,490
その他(純額)	1,481,223	1,433,787
有形固定資産合計	6,175,142	6,054,107
無形固定資産		
その他	19,279	19,315
無形固定資産合計	19,279	19,315
投資その他の資産		
その他	296,176	313,896
貸倒引当金	4,662	4,662
投資その他の資産合計	291,513	309,233
固定資産合計	6,485,935	6,382,657
資産合計	15,248,994	16,001,173

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,792,885	1,885,978
短期借入金	1,450,000	1,450,000
1年内返済予定の長期借入金	1,457,679	1,647,376
未払法人税等	344,372	420,958
賞与引当金	15,688	16,444
その他	481,083	150,038
流動負債合計	5,541,708	5,570,796
固定負債		
長期借入金	2,102,013	2,522,195
その他	473,428	519,275
固定負債合計	2,575,441	3,041,470
負債合計	8,117,150	8,612,266
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,007	2,000,007
資本剰余金	2,440,803	2,440,803
利益剰余金	3,450,671	3,664,031
自己株式	863,890	863,890
株主資本合計	7,027,592	7,240,951
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,180	21,736
為替換算調整勘定	2,558	20,687
その他の包括利益累計額合計	9,622	42,424
少数株主持分	94,629	105,531
純資産合計	7,131,843	7,388,907
負債純資産合計	15,248,994	16,001,173

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	5,214,629	7,045,982
売上原価	4,379,486	5,767,637
売上総利益	835,143	1,278,344
販売費及び一般管理費	¹ 506,149	¹ 546,174
営業利益	328,994	732,170
営業外収益		
受取利息	2,439	2,447
為替差益	-	18,197
助成金収入	16,858	14,340
保険解約返戻金	13,024	-
受取補償金	-	15,000
その他	16,786	8,089
営業外収益合計	49,109	58,075
営業外費用		
支払利息	24,379	20,624
為替差損	4,168	-
その他	805	912
営業外費用合計	29,353	21,537
経常利益	348,750	768,708
特別損失		
固定資産除却損	4,496	-
ゴルフ会員権評価損	18,004	-
減損損失	-	² 1,378
特別損失合計	22,500	1,378
税金等調整前四半期純利益	326,250	767,330
法人税、住民税及び事業税	108,745	409,909
法人税等調整額	108,726	38,290
法人税等合計	217,472	371,619
少数株主損益調整前四半期純利益	108,777	395,711
少数株主利益	3,409	10,901
四半期純利益	105,367	384,809

【四半期連結包括利益計算書】
 【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	108,777	395,711
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,363	9,556
為替換算調整勘定	6,181	23,245
その他の包括利益合計	817	32,802
四半期包括利益	109,595	428,513
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	106,185	417,611
少数株主に係る四半期包括利益	3,409	10,901

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	326,250	767,330
減価償却費	194,800	178,611
賞与引当金の増減額(は減少)	3,103	756
退職給付引当金の増減額(は減少)	6,866	2,686
貸倒引当金の増減額(は減少)	2,079	4,150
受取利息及び受取配当金	3,367	3,908
支払利息	24,379	20,624
固定資産除却損	4,496	-
ゴルフ会員権評価損	18,004	-
減損損失	-	1,378
売上債権の増減額(は増加)	226,787	711,312
たな卸資産の増減額(は増加)	292,627	1,655,126
仕入債務の増減額(は減少)	453,166	130,409
前渡金の増減額(は増加)	28,695	8,465
未払金の増減額(は減少)	14,017	224,059
未払消費税等の増減額(は減少)	43,873	36,106
その他	44,712	97,951
小計	359,125	222,033
利息及び配当金の受取額	3,367	3,908
利息の支払額	27,099	18,067
法人税等の還付額	304,705	-
法人税等の支払額	24,598	324,769
営業活動によるキャッシュ・フロー	615,501	560,962
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	244,455
有形固定資産の取得による支出	234,876	39,985
その他	47,713	13,856
投資活動によるキャッシュ・フロー	187,163	298,297
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	-	1,400,000
長期借入金の返済による支出	673,045	790,121
自己株式の取得による支出	12	-
リース債務の返済による支出	181,352	5,352
配当金の支払額	171,449	171,449
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,025,861	433,076
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,482	3,141
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	595,040	423,042
現金及び現金同等物の期首残高	4,552,829	3,974,785
現金及び現金同等物の四半期末残高	¹ 3,957,788	¹ 3,551,743

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

該当事項はありません。

(財政状態、経営成績又はキャッシュ・フローの状況に関する事項で、企業集団の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の判断に影響を与えると認められる重要なもの)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
役員報酬	36,171千円	46,437千円
給料	176,723	194,658
貸倒引当金繰入額	2,079	4,150
賞与引当金繰入額	5,323	1,109
退職給付費用	3,571	2,816

2 減損損失

当第2四半期連結累計期間において、当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

場所	用途	種類
中国 上海市	生産設備	機械装置及び運搬具

当社グループは、原則として、事業用資産については事業部を基準としてグルーピングを行っており、遊休資産については個別資産ごとにグルーピングを行っております。

当第2四半期連結累計期間において、上海不二光学科技有限公司における、将来の使用が見込まれていない生産設備について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失1,378千円として特別損失に計上しました。その内訳は、機械装置及び運搬具1,378千円であります。

なお、当該資産の回収可能価額は、正味売却価額により測定しており、売却予定価額等によっております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

- 1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
現金及び預金勘定	4,007,788千円	4,032,179千円
預入期間が3か月を超える定期預金	50,000	480,435
現金及び現金同等物	3,957,788	3,551,743

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月28日 定時株主総会	普通株式	171,449	6	平成24年3月31日	平成24年6月29日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月27日 定時株主総会	普通株式	171,449	6	平成25年3月31日	平成25年6月28日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	フラットパネル ディスプレイ部門	クリーン・エコ エネルギー部門	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,734,642	1,479,987	5,214,629	-	5,214,629
セグメント間の内部 売上高又は振替高	253,392	-	253,392	253,392	-
計	3,988,034	1,479,987	5,468,021	253,392	5,214,629
セグメント利益	258,405	54,146	312,552	16,442	328,994

(注)1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去等によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	フラットパネル ディスプレイ部門	クリーン・エコ エネルギー部門	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,941,934	2,104,048	7,045,982	-	7,045,982
セグメント間の内部 売上高又は振替高	152,595	-	152,595	152,595	-
計	5,094,529	2,104,048	7,198,578	152,595	7,045,982
セグメント利益	482,938	232,791	715,730	16,439	732,170

(注)1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去等によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位:千円)

	フラットパネル ディスプレイ部門	クリーン・エコ エネルギー部門	全社・消去	合計
減損損失	1,378	-	-	1,378

(1 株当たり情報)

1 株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月30日)
1 株当たり四半期純利益金額	3 円69銭	13円47銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額 (千円)	105,367	384,809
普通株主に帰属しない金額 (千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額 (千円)	105,367	384,809
普通株式の期中平均株式数 (株)	28,574,970	28,574,939

(注) 潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年11月13日

フジプレミアム株式会社

取締役会 御中

あと築地監査法人

指定社員
業務執行社員 公認会計士 岩崎 和文 印

指定社員
業務執行社員 公認会計士 長井 完文 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているフジプレミアム株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成25年7月1日から平成25年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、フジプレミアム株式会社及び連結子会社の平成25年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれておりません。